

第48回「感性研究フォーラム」講演会

大学ミュージアムと時代の感性

主催：繊維学会研究委員会「感性研究フォーラム」

協賛：大阪商業大学商業史博物館、一般財団法人日本繊維製品消費科学会、一般社団法人日本色彩学会、
一般社団法人色材協会、一般社団法人日本家政学会

日時：平成30年6月16日（土）13:00～16:30

場所：大阪商業大学ユニバーシティ・ commons リアクト3階セミナールーム1

住所：大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10

近鉄奈良線 河内小阪駅出口2 出口から徒歩約6分

近鉄奈良線 八戸ノ里駅出口1 出口から徒歩約10分

マップ：https://lcco.yahoo.co.jp/place/g-Q82Ye0o4xKw/map/?utm_source=dd_spot

プログラム：

13:00 受付

13:30 開会挨拶
神戸松蔭女子学院大学 徳山孝子
(研究委員会「感性研究フォーラム」委員長)

13:30～14:30 コミュニケーションⅠ（講演）

『京都・大学ミュージアム連携の活動とその成果』

京都工芸繊維大学美術工芸資料館 館長 並木誠士教授

2011年度から活動をはじめた京都・大学ミュージアム連携は、京都市内にある14大学の14大学ミュージアムが協働して展覧会やスタンプラリーなどの事業をおこなっている。大学間の協働については、一般的には共同研究や人的交流などが多いが、大学ミュージアムの連携は、合同展覧会を開催して「モノ」の展示を通しての交流を積極的に展開しているという点におおきな特色がある。「モノ」を契機とする交流がなにを生み出しているのかについて考えてみたい

14:30～15:30 コミュニケーションⅡ（講演）

『大阪商業大学商業史博物館の地域連携について』

大阪商業大学商業史博物館 池田治司学芸員

1983年10月に大阪商業大学は、当時大学のシンボルでもあった本館を商業史資料室などの展示室を備えた一般公開施設に改修し、「谷岡記念館」として再オープンした。翌年には、地域の市民文化サークルの連合体「河内の郷土文化サークルセンター」に館内の一室を開放し、現在まで34年間にわたりその活動を支援している。近年では企画展示室を有効活用した企画展を同会加盟サークルと共同開催し、新たな連携を図っている。全国でも珍しいその連携の内容を中心に、開催中の連携企画展の見学とあわせて紹介する。

15:30～15:40 休憩

15:40～16:30 春季企画展『石に刻まれた文化財—山頭火・若江城・アンコール・ワット』

解説・大阪商業大学商業史博物館 池田治司学芸員

定員：30名

参加費：一般3,000円、学生1,000円、研究委員会会員・協賛団体関係者1,000円

申込：参加申込は必要ありません。当日、受付でお支払い下さい。

問合せ先：〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-9-208

一般社団法人繊維学会(内) 感性研究フォーラム事務局

TEL:03-3441-5627 FAX:03-3441-3260 E-mail:office@fiber.or.jp